



自慢の山小屋はOBの手作り
群馬県にある山小屋は、OBが現役時代に作ったもの。年に何回か合宿を行なっている。スキー場が近いので、冬に訪れることが多い。山小屋の模倣もあり、こちらもOBの手作りだ



重い荷物を持つのが大好き!

荷物が軽いと石を入れて重くするぐらい大荷物が好きな米村くん。高校から山岳部に入っていたので、体力も部内イチ!



椎根くんと細川くんは料理番長

合宿のごはんは、レトルトをほとんど使わない。ミネストローネやすきやき丼など、山でもごはんはしっかり作って、おいしいものを食べるのがモットー。料理番長の椎根くんの得意料理はニンニク料理とおつまみで、細川くんはハヤシライスとチャーハン

それぞれの個性を活かし お互いを尊重し合う

道具好き、料理好き、重い荷物好き……。
いろんな好きが詰まった個性派ワンゲル部。



女子が入部して整理整頓されました

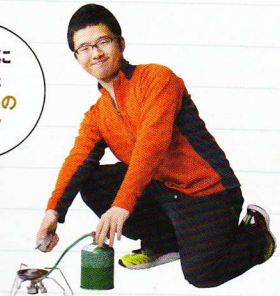
男子だけだったときには、グチャグチャだった道具を女子部員が整理整頓。「あまりにも汚かったので(笑)、部に入ってすぐに片付けから始めました」と浜西さん



いつも
いっしょにいる
くんまちゃん



縦走用に
買った
マムートの
ブーツ



デザインに
惹かれた
ローパーの
ブーツ

高校から
使っている
EPIの
ストーブ



道具好きが集まっています!

主将の黒田くんを筆頭に、道具好きが多いのも国学院ワンゲル部の特徴。学生らしく、みんなアルバイトを頑張って購入したので思い入れがあるそうだ。「深夜のレンタルショップでほぼ毎日働いて貯めたお金でアーテリクスのバックパックを買いました。デザイン、重たい心地、すべて気に入っています。自慢の道具です」と黒田くん



バイトして
買った
アーテリクスの
バックパック



誕生日に
もらった
モンベルの杖

合宿の
お供の
マグカップ



私たちの山活報告!



昨年の夏合宿で白馬に行ったときの1枚。コースは猿倉から入り、白馬三山、唐松岳、三竜岳、鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳を縦走して黒沢へ下山した。大雪渓、キレットを越えるなど、いままでにない貴重な体験をして、パーティー一同大変な盛り上がりだったとか。とくに天狗の壁での絶日はすばらしかった。他校の山岳部と交流したのも思い出

レフトを越えるなど、いままでにない貴重な体験をして、パーティー一同大変な盛り上がりだったとか。とくに天狗の壁での絶日はすばらしかった。他校の山岳部と交流したのも思い出

今月の山の逸品



5年前から百名山を登ったらピンバッジを購入して、記録していくのが部の習慣となっている。合宿以外に個人山行で登った場合もチェック。北海道の利尻山からスタートし、取材に伺った4月の時点で1/6を制覇している。今年は東北を中心に登る予定

現在も登山を楽しむOG

国学院大学準教授 同部顧問
中山郁さん

登山を通じて山の宗教文化に関心をもちようになり、宗教学の研究者として母校に勤務。霊山を中心に研究している。「山伏の修行に同行して、調査を行なったりしています。これもワンゲル部時代に培った山の実力があればこそ! 私の研究の原点です」